

令和5年6月30日

琴中だより (第11号)

倉敷市立琴浦中学校

1 学期期末考査が終了しました

6月28日(水)から3日間の期末考査が終了しました。いつもより早めに登校して、友達に確認したり、予想問題を出し合ったりする姿も見られました。答案の得点に一喜一憂してしまいがちですが、実は「必要なことを計画的に進める力」「やらなきゃならんことは、何が何でもやってやる!という意気込み」を身につけてほしいという思いの方が強いです。結果は結果として、自分の取組を振り返る良い機会にしてほしいと思います。

期末考査中に体育館の床を修理してくださいました



28・29日の2日間で、傷んでいた体育館の床を修理してくださいました。「授業や部活動に支障がないように」とテスト中に作業してくださり、「作業の音がテストに影響しないように」と体育館の窓を閉め切って作業してくださいました。蒸し暑い中、エアコンのない体育館での作業は過酷です。それでも「生徒のために」と頑張ってくださいる大人がいます。「ありがたい」と思うと同時に、琴中の生徒もこんな大人になれるかなあ。今のままで、人にやさしくできる力を身につけられるかなあ。なんていう余計な心配をしてしまいました。

「将来どんな仕事をしたいか」と聞くことが多いのですが、その質問には「どのように仕事に取り組むか」、ひいては「どのように生きていくか」という視点を忘れないでください。

7月13日・14日は、三者懇談です ～お世話になります～

1学期中の学校での様子、家庭での様子、夏休みの過ごし方、進路の希望・展望等について、ご一緒に確認したいと思います。個々の日程を、お子様にご確認ください。十分な懇談時間を確保できない可能性もありますので、お聞きになりたいこと(特に進路に関すること)がありましたら、事前に担任に伝えていただくと助かります。ご来校の際は、交通にくれぐれもご留意ください。

〈心配してくださっています〉

地域の方とお話しする機会が増えました。「ヘルメットをかぶっていない子が多いですよ。」と心配してくださる声をよく伺います。ご家庭でも、命を大切にする行動について、一緒に考えていただければありがたいです。